

2014 年 3 月吉日

お客様各位

日本カノマックス株式会社
代表取締役社長
加野 稔

第 1 回カノマックス・エアロゾルワークショップのご案内

～最新のエアロゾル研究の課題と計測技術への期待～

拝啓 貴殿におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。この度、弊社では、最先端のエアロゾル研究や、微粒子計測に関連する課題やトピックス、ならびに、今後の計測技術の動向のご紹介と討論を主体としました、「カノマックス・エアロゾルワークショップ」を開催する運びとなりました。

今回のワークショップにおきましては、海外のゲストスピーカー講演を含む最新のエアロゾル研究の動向や課題について講演頂くほか、エアロゾル質量分級装置（APM）を活用した最新の研究事例のご紹介や討論を中心に、世界で最小・最軽量のポータブル粒度分布測定器（PAMS）や、画期的な小型飛行時間型質量分析装置（infiTOF）に使われているコア技術、アプリケーション事例などもご紹介させて頂き、研究ニーズに貢献する計測技術の将来像について有意義な情報交換と討論の機会とさせて頂きたいと考えております。

ゲストスピーカーとして、エアロゾル質量分級装置（APM）の発案者であります産業技術総合研究所 **榎原研正先生** や、ポータブル粒度分布測定器（PAMS）の研究開発者である米国労働安全衛生研究所（NIOSH）の **Pramod Kulkarni 先生**をはじめ、先端的な研究を精力的に進めておられます若手研究者のホープとして世界的に注目されているミネソタ大学の **Chris Hogan 准教授**、アジアにおけるエアロゾル研究領域の重鎮である台湾交通大学の **Chuen-Jinn Tsai 教授**等、海外からも多彩なゲストをお招きしております。日本からも金沢大学の **大谷吉生教授**や日本エアロゾル学会会長でもあられます東京農工大学の **畠山史郎教授**など、我が国のエアロゾル研究界をリードする研究者の方々にご参加をお願いし、今後のエアロゾル研究技術についての活発なディスカッションの展開とご来場各位の研究ニーズに寄与する有益な情報提供を目指します。

ご多用中、誠に恐縮ではございますが、ぜひご来臨賜りますようお願い申し上げます。

敬具

<お問合せ先>

日本カノマックス株式会社
先端計測事業部
粒子研究計測ソリューションズディヴィジョン
担当： 東山 泰造
TEL 06-6877-0177
FAX 06-6877-6849
taizo.higashiyama@kanomax.co.jp

第 1 回 カノマックス・エアロゾルワークショップ 開催概要

テーマ：最新のエアロゾル研究の課題と計測技術への期待

開催日時：2014 年 4 月 11 日【金】 10 時 00 分～17 時 30 分（受付開始 9 時 30 分）

会場：品川インターシティ ホール棟 地下 1F 第 1, 第 2 会議室

プログラム：

<基調講演>

- Chris Hogan 准教授 【米国 ミネソタ大学工学部 機械工学科】
- Chuen-Jinn Tsai 教授 【台湾 国立交通大学 環境工学研究所】
- 大谷 吉生 教授 【金沢大学 理工研究域 自然システム学系/学長補佐】
- 畠山 史郎 教授 【東京農工大学 大学院農学研究院/日本エアロゾル学会会長】

<テクニカルセッション>

- エアロゾル質量分級装置【APM】：APM の使用事例と課題、及び今後の期待
- ポータブル粒度分布測定器【PAMS】：世界最小最軽量の微粒子粒度分布測定器の御紹介
- 小型飛行時間型質量分析器【infiTOF】：小型・高分解能マルチターン飛行時間型質量分析装置の御紹介

<実機デモンストレーション>

- APM- II
- PAMS
- infiTOF

*プレゼンテーションは英語、配布資料は英語（和訳つき）です。

<レセプション>

場所：別途ご案内予定です。（参加費は無料です）

時間：18 時 00 分～20 時 00 分

参加費：無料

定員：60 名 *定員になり次第、締め切りとさせていただきますので、ご了承ください。

申込期限：3 月 13 日（木）

主催：日本カノマックス株式会社 先端計測事業部 粒子研究計測ソリューションズディヴィジョン

<http://www.kanomax.co.jp/agroup.html>

ご注意事項：上記プログラムは、予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

【アクセス】

■品川インターシティ 〒108-0075 東京都港区港南 2-15-4 TEL : 03-5479-0723

東海道新幹線・J R線・京急線、品川駅より徒歩約 8 分



第 1 回 カノマックス・エアロゾルワークショップ参加申込用紙

ご返信先 FAX : 06-6877-6849 Email : aerosol@kanomax.co.jp

お申込日 月 日

お名前 :

ご所属 :

TEL :

Email :

ご興味のある技術 : ☐エアロゾル粒径・形状分析 ☐エアロゾル質量分析 ☐成分分析

現在お困りのこと
及びご要望等 :

その他 :

レセプション : ☐参加します ☐参加しません

日本カノマックス株式会社 粒子研究計測ソリューションズディビジョン宛